

騒音または振動防止の方法()を使用する作業

該当する事項に 印をして下さい。

		項 目	内 容
作 業 の 係 る 措 置	建設機械・工法	使用する建設機械について	1 低騒音・低振動型建設機械 2 標準型建設機械 3 その他
		標準型建設機械を使用する場合 その選定の理由について	1 低公害型の開発普及が十分でない 2 短期間 3 小規模作業 4 敷地大 5 資金面 6 周辺に民家等なし 7 施主の指示 8 設計段階で決定済 9 その他()
		採用する工法について	1 低公害型工法 2 標準型工法 3 その他
		標準型工法を採用する場合 その選定の理由について	1 該当する低公害型工法なし 2 施工上困難 3 短期間 4 資金面 5 施主の指示 6 周辺に民家等なし 7 敷地大 8 設計段階で決定済 9 その他()
公害防止対策	公害防止対策	公害防止の対策について	1 防音塀 2 防音シート 3 防音パネル 4 防音カバー 5 動力源の適正配置 6 作業時間帯の配慮 7 その他()
		対策の範囲について	1 防音塀 (a 現場周囲全て b 民家側全て c 民家側一部 d 機械周囲) 2 防音シート (a 現場周囲全て b 民家側全て c 民家側一部 d 機械周囲) 3 防音パネル (a 現場周囲全て b 民家側全て c 民家側一部 d 機械周囲) 4 防音カバー (a 現場周囲全て b 民家側全て c 民家側一部 d 機械周囲)
		対策を講じない場合、その理由について	1 周辺に民家等なし 2 短期間 3 小規模作業 4 その他()
		公害防止の管理体制について	1 苦情対応責任者 a 選任(常駐・非常駐{代行者責任}) b 自主管理責任者兼務 c 所長兼務 2 苦情専用窓口設置 3 ガードマン配置 4 その他()
工 事 現 場 に お け る 措 置	現場周辺状況	現場周辺のパトロールの実施について	1 定期的に実施 2 随時実施
		周辺に住宅、教育施設、病院等の有無について	1 有 (a 住宅(密集・普通・疎) b 病院 約 30m c 事務所(密集・普通・疎) d 教育施設) 2 無 以内に e 精密機械工場等 f その他静穏を必要とする施設
	苦情が生じた場合の措置	搬出入道路と周辺の状況について	主として通過する道路 { 1 幹線 2 細街路 } 道路周辺の民家等 { 1 密集 2 普通 3 疎 }
		苦情発生時の処理体制について	1 現場責任で対応 2 本社責任で対応 3 その他()
の 住 民 知 へ	の 住 民 知 へ	工事現場での措置について	1 防音対策の強化(a 防音塀 b 防音シート c 防音パネル d 防音カバー) 2 作業時間・曜日等の変更 3 工法、建設機械の変更 4 動力源の適正配置 5 陳情者に誠意をもって説明 6 その他()
		搬出入道路の措置について	1 経路の変更 2 時間、曜日等の変更 3 台数の減少 4 陳情者に誠意をもって説明 5 その他()
そ の 他	そ の 他	周知の方法について	1 説明会 2 地元役員等折衝 3 各戸説明 4 立看板 5 周知文配付 6 その他()
		本作業の今後の予定について	1 3ヶ月以内に終了 2 3ヶ月後も継続
本作業の公害防止自主管理責任者	本作業の公害防止自主管理責任者	前回も届出をした作業で苦情等が生じたために、特に講じた措置について	1 有 (措置の内容) 2 無
		氏 名	代行者も選任している場合その氏名
		連絡先(電話)	- -